

## NYマーケットレポート (2016年12月21日)

NY市場では、新規材料に乏しい中、序盤のドル円・クロス円は小動きの展開となった。そして、その後に発表された米中古住宅販売件数が3ヵ月連続で増加となり、件数ベースで2007年2月以来の高水準となったことを受けて、ドルが堅調な動きとなる場面もあった。しかし、原油価格の下落や米債券利回りの低下に加え、最近の急速な円安進行を背景に、利益確定の円買いの動きなどもあり、ドル円・クロス円は上値の重い動きとなった。また、クリスマス休暇を控えて市場参加者が少ないことから、限定的な動きが続いた。

### 2016年12月21日 (水)

TOKYO	終値	高値	安値
USD/JPY	117.590	118.080	117.400
EUR/JPY	122.400	122.620	122.310
GBP/JPY	145.390	145.890	145.280
AUD/JPY	85.255	85.747	85.212
EUR/USD	1.0409	1.0419	1.0383

LONDON	高値	安値
USD/JPY	117.750	117.110
EUR/JPY	122.460	122.080
GBP/JPY	145.470	144.890
AUD/JPY	85.257	85.091
EUR/USD	1.0433	1.0389

\*東京クローズ～NYオープンまでの高安

NEW YORK	終値	高値	安値
USD/JPY	117.530	117.870	117.130
EUR/JPY	122.550	122.880	122.200
GBP/JPY	145.230	145.720	145.000
AUD/JPY	85.112	85.352	85.083
NZD/JPY	81.044	81.343	81.040
EUR/USD	1.0425	1.0451	1.0418
AUD/USD	0.7242	0.7280	0.7240

米主要株価	終値	前日比
米ダウ平均	19941.96	-32.66
S&P500	2265.18	-5.58
NASDAQ	5471.43	-12.51
日経225 (CME)	19410	-130
トロント総合	15305.89	+12.93
ボルサ指数	44983.03	+52.76
ボベスパ指数	57646.52	+63.63

#### 12/22 経済指標スケジュール

08:50	【日本】12月対内外証券投資
09:01	【英国】12月GFK消費者信頼感調査
11:00	【ニュージーランド】11月マネーサプライM3
16:00	【ドイツ】11月輸入物価指数
17:30	【スウェーデン】11月小売売上高
17:30	【スウェーデン】11月生産者物価指数
18:00	【欧州】欧州中銀 経済報告
21:00	【南アフリカ】11月財政収支
22:30	【米国】3Q GDP
22:30	【米国】3Q個人消費
22:30	【米国】新規失業保険申請件数
22:30	【米国】失業保険継続受給者数
22:30	【米国】11月耐久財受注
22:30	【米国】11月シカゴ連銀全米活動指数
22:30	【カナダ】11月消費者物価指数
22:30	【カナダ】10月小売売上高
00:00	【米国】11月個人所得
00:00	【米国】11月個人支出
00:00	【米国】11月PCEデフレーター
00:00	【米国】11月景気先行指標総合指数
01:00	【米国】12月カンザスシティ連銀製造業活動指数

コモディティ	終値	前日比
NY GOLD	1133.20	-0.40
NY 原油	52.49	-0.81
CMEコーン	347.25	-3.00
CBOT 大豆	1017.00	+1.25

米国債利回り	本日	前日
2年債	1.192%	1.216%
3年債	1.534%	1.558%
5年債	2.025%	2.042%
7年債	2.348%	2.365%
10年債	2.544%	2.560%
30年債	3.119%	3.141%

ドイツ10年債	0.247%	0.269%
英国10年債	1.393%	1.407%

#### 12/22 主要会議・講演・その他予定

・米5年TIPS債入札

**NY 市場レポート**

21 : 00

◀ 経済指標の結果 ▶

MBA 住宅ローン申請指数 (前週比) 2.5% (前回 -4.0%)



出所 : Bloomberg

**指標結果データ**

◀MBA 住宅ローン申請指数▶

	12/16	12/9	12/2	11/25	11/18	前年同期
申請指数	2.5	-4.0	-0.7	-9.4	-5.5	-5.2
購入	2.7	-3.3	0.4	-0.2	18.8	2.3
借換え	3.0	-3.6	-0.7	-16.2	-3.1	-11.7
固定金利	2.0	-4.2	-1.0	-9.9	-5.0	-5.4
変動金利	8.6	-0.7	3.0	0.4	16.3	-2.6

固定金利 30 年 . . . 4.41 . . 4.28 . . 4.27 . . 4.23 . . 4.16

固定金利 15 年 . . . 3.64 . . 3.52 . . 3.53 . . 3.48 . . 3.35

◀欧州のポイント▶

経営難のイタリア銀行大手モンテ・デイ・パスキ・ディ・シエナ (モンテ・パスキ) の約 110 億ユーロ (115 億ドル) の流動性が枯渇するまで 11 カ月と予想されていたが、4 カ月で枯渇する見込が示されたことで、同行の株価が 16.5%急落し上場来安値を付ける動きとなった。

ただ、イタリア上院は、国内銀行の支援に向け、政府が求めていた債務上限の最大 200 億ユーロ (208 億ドル) 引き上げを承認した。これに先立ち、下院も債務上限の引き上げ承認しており、早ければ今週にも、国内 3 位のモンテ・デイ・パスキ・ディ・シエナ (モンテ・パスキ) に公的資金が注入される可能性があるとの報道を受けて、モンテ・パスキの株価は反発。



出所：Bloomberg



出所：Bloomberg



出所：Bloomberg

0 : 00

◀ 経済指標の結果 ▶

11月米中古住宅販売件数 561万件（予想 550万件・前回 557万件）  
 前回発表の560万件から557万件に修正

11月米中古住宅販売件数（前月比） 0.7%（予想 -1.8%・前回 1.5%）  
 前回発表の2.0%から1.5%に修正



出所：Bloomberg

経済指標データ

◀ 中古住宅販売 ▶

	11月	10月	9月	8月	7月	6月
販売戸数	561	557	549	530	538	557
北東部	81	75	74	70	66	76
中西部	133	136	133	127	128	135
南部	222	219	216	214	222	226
西部	125	127	126	119	122	120

(万件)

NAR（全米不動産業者協会）が発表した11月の中古住宅販売件数は、年率換算で前月比+0.7%の561万件となり、3ヵ月連続で増加し、2007年2月以来の高水準となった。また、前年同月比では+15.4%となった。

- ①一戸建て住宅は、前月比-0.4%の495万件、前年同月比で+16.2%。集合住宅は+10.0%の66万件、前年同月比では、+10.0%だった。
- ②中間販売価格は、前年同月比+6.8%の23万4900ドルと57ヵ月連続で前年同月を上回った。平均販売価格は+4.9%の27万6800ドルだった。
- ③地域別の販売は、北東部が+8.0%、南部は+1.4%、中西部は-2.2%、西部は-1.6マイナスだった
- ④市場に出て売残った住宅在庫は、前月比-8.0%の185万件、前年同月比は-9.3%と、18ヵ月連続で前年水準を下回った。販売に対する在庫の比率は4.0ヵ月で、前月比-7.0%だった。

《欧州のポイント》

スウェーデン中銀は、政策金利を-0.50%に据え置くとともに、量的緩和の拡大を発表した。2018年初めまで利上げは実施しない見込みだとし、債券買い入れの規模を300億スウェーデンクローナ（約32億2000万ドル）拡大した。声明で、経済活動の活発化によりインフレ率の上昇が続く条件が整うとする一方、インフレ上昇を妨げるリスクが存在すると指摘。このため、金融政策は引き続き拡張的である必要があるとした。

0:00

《 経済指標の結果 》

12月欧州消費者信頼感 -5.1（予想 -6.0・前回 -6.2）  
 前回発表の-6.1から-6.2に修正



出所：Bloomberg

指標結果データ

《ユーロ圏消費者信頼感指数》

12月・・・11月・・・10月・・・9月・・・8月・・・7月  
 ユーロ圏消費者信頼感指数・・・-5.1・・・-6.2・・・-8.0・・・-8.2・・・-8.5・・・-7.9  
 EU消費者信頼感指数・・・-4.6・・・-5.8・・・-6.5・・・-6.4・・・-7.7・・・-7.7

0:30

《EIA米週間在庫統計》

原油在庫・・・226万バレル増加  
 ガソリン在庫・・・131万バレル減少  
 留出油在庫・・・242万バレル減少  
 クッシングの原油在庫・・・24.5万バレル減少

＜欧州株式市場＞

欧州株式市場は、前日までの上昇で利益確定の売りが出る一方、欧州企業による M&A の動きに対する期待からの買いも入り、主要株価は売り・買い交錯するもみ合いの展開が続いた。

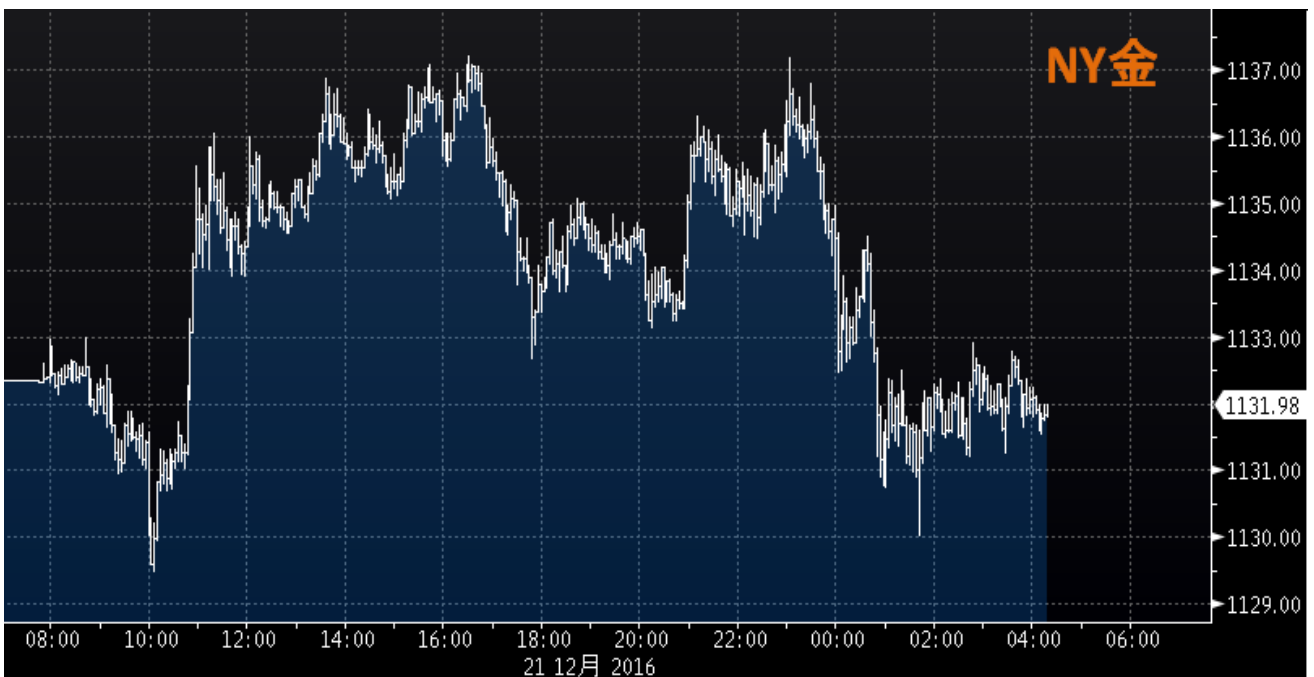


出所：Bloomberg

＜ NY 金市場 ＞

NY 金は、中心限月が前日比 0.40 ドル安の 1 オンス=1133.20 ドルで取引を終了した。

NY 金は、クリスマス休暇を控えて市場参加者も少なくなっていることや、新規材料に乏しいことも影響し、小動きの展開が続いた。



出所：Bloomberg

◀ NY 原油市場 ▶

NY 原油は、中心限月が前日比 0.81 ドル安の 1 バレル=52.49 ドルで取引を終了した。

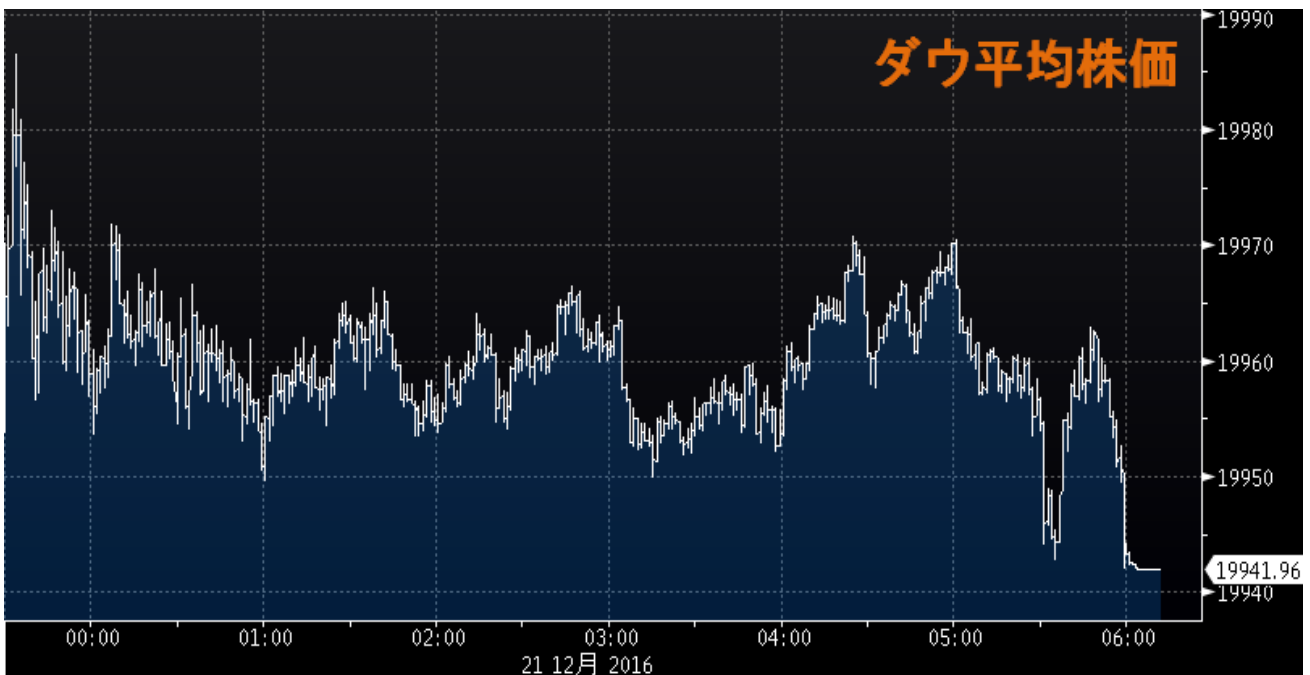
NY 原油は、米石油統計で原油在庫が市場予想に反して増加したほか、リビアが数ヶ月以内に原油生産を拡大する意向との報道を受けて、供給過剰への懸念が強まり、売りが優勢となった。



出所：Bloomberg

◀ 米株式市場 ▶

米株式市場は、史上最高値圏であることを背景に利益確定の売りが出る一方、トランプ次期米大統領の大型減税やインフラ投資拡大で米景気が上向くことを期待した買いが出るなど、序盤から売り買い交錯する動きとなった。ただ、クリスマス休暇を控えて市場参加者も少なく、限定的な動きが続いた。



出所：Bloomberg

《外国為替市場》

外国為替市場は、序盤は新規材料に乏しく、小動きとなったが、米住宅関連の経済指標が予想を上回る結果となったことから、ドル買い・円売りとなり、クロス円も堅調な動きとなった。ただ、株価が軟調な動きとなったことや、原油価格の下落や、債券利回りの低下もあり、ドル円・クロス円も上値の重い動きが続いた。



出所：総合分析チャート

提供：SBI リクイディティ・マーケット株式会社

お客様は、本レポートに表示されている情報をお客様自身のためにのみご利用するものとし、第三者への提供、再配信を行うこと、独自に加工すること、複製もしくは加工したものを第三者に譲渡または使用させることは出来ません。情報の内容については万全を期しておりますが、その内容を保証するものではありません。また、これらの情報によって生じたいかなる損害についても、当社および本情報提供者は一切の責任を負いません。

本レポートに表示されている事項は、投資一般に関する情報の提供を目的としたものであり、勧誘を目的としたものではありません。投資にあたっての最終判断はお客様ご自身でお願いします。